

環境首都創造フォーラム

2017

in 奈良



環境首都ってなんだ？

テーマは「地域力のパワーアップ」。ともすれば相反する、環境と経済。
地域では、環境問題を解決しながら、産業の活性化と雇用の創出を図れるか？
脱炭素社会の実現は待ったなし？
持続可能な地域を創るため、一人ひとりの社会参画力とコミュニティ力をもっと向上するにはどうしたらいいの？

第1部 (全体会議)

平成29年11月20日(月) 午後1時00分～午後5時00分

平成29年11月21日(火) 午前8時30分～午後0時00分

第2部 (分科会) 事例発表 ディスカッション

平成29年11月21日(火) 午後1時00分～午後4時20分

会場 奈良ロイヤルホテル2階 (奈良市法華寺町254-1)

参加料 無料

申し込み 裏面「参加申込書」をFAX(0742-36-5466)やメール等により
奈良市環境部環境政策課までお申込みください。
申込期限 平成29年11月15日(水) 必着

奈良市・環境首都創造ネットワーク 共催事業

奈良市環境部環境政策課 担当：山田・本田・西尾

電話：0742-34-4591 FAX：0742-36-5466

E-Mail：kankyoseisaku@city.nara.lg.jp

ホームページ： <http://www.jnccs.net/projects/>



※ 第1部については、会場内で傍聴していただくことができます。



第2部テーマ『地域から日本を変える！ 環境先進事例の交流とディスカッション』

環境首都創造フォーラムの第2部では、3つの分科会で、持続可能な地域社会づくりの参考になる先進的な取り組みの発表とディスカッション、人的交流をすることにより、各地の取り組みの推進に活かしていくとともに、市区町村長、職員、住民、環境NGO、専門家のネットワークを深めます。奈良市で開催されるこの機会にぜひご参加ください。

分科会1「再生可能エネルギー（熱利用、バイオマス、未利用エネルギー、都市部の取り組みを中心に）」

- 事例発表
- ①岩手県紫波町 木質バイオマス地域熱供給事業
 - ②地域協働ですすめる再生可能エネルギーのこれから
 - ③限界集落に希望の光を灯したい～戦後開拓地『殿川』の取り組み
 - ④まちなかでの再生可能エネルギーの取り組み

分科会2「ひとりひとりの社会参画力 ESD・環境教育 コミュニティ力」

- 事例発表
- ①勝山市わがまち魅力発散事業
 - ②奈良市子ども会議と子どもにやさしいまちづくり条例
 - ③垂井町のまちづくり協議会の取り組み
 - ④揖斐川流域のESDの取り組み

分科会3「地域遺産・資産を活かし、次世代に伝える」

- 事例発表
- ①地域の自然遺産・資産を活かし、次世代に伝える
 - ②地震の教訓から持続可能な社会創りへ
 - ③水俣市の「村丸ごと生活博物館」の取り組み
 - ④春日山原始林を未来へつなぐ取り組み

「環境首都創造フォーラム2017 in 奈良 第2部」参加申込書（一般用）

氏名 _____ TEL _____

月 日	項 目
11月21日 (火) 13:00～16:20	①分科会1 再生可能エネルギー（熱利用、バイオマス、未利用エネルギー、都市部の取り組みを中心に）
	②分科会2 ひとりひとりの社会参画力 ESD・環境教育 コミュニティ力
	③分科会3 地域遺産・資産を活かし、次世代に伝える
	希望される分科会の番号を右欄に記入してください。

※ 参加を希望される場合、11月15日（水）までに電話（0742-34-4591）、FAX（0742-36-5466）、又はメール(kankyoseisaku@city.nara.lg.jp)等により奈良市環境部環境政策課にお申込みください。